

1. 商品概要

本章は、事務コンパッケージソフト「SmartAssist 販売管理システム」についての解説書です。

本章を説明する前に、当システムと「DeskAssist 販売管理」の違いについて説明します。

なお、「販売管理の基礎知識」については、「DeskAssist 販売管理の商品研究」をお読みください。

機能	SmartAssist	DeskAssist
更新レス 更新処理がないと、更新後の請求訂正などの作業が軽減できます。	○	× (締日更新、月次更新)
遠隔地のネットワークに対応 インターネットVPNを利用した事業所間のネットワークに対応	○	×
倉庫別管理 複数倉庫を保有した場合に、倉庫別に商品の在庫管理ができます。	○	×
事業所別売上管理 本社と各事業所毎の売上管理ができます。	○	×
単価設定(ランク別+数量別+期間別) ・得意先別に5種類のランク別単価から選択 ・得意先別商品別に期間別単価、取引数量別に単価を設定できます。	○	×
一覧表系プログラムの画面表示 一覧表系プログラムも、照会系と同様に画面に一覧表を表示します。	○	×
得意先、仕入先、商品の検索機能 得意先、商品の[大分類]→[中分類]→[小分類]を選択して、対象データを絞り込んで選択する方法	×	○
値引処理 値引専用の商品コード(2種類)が設定できますので、売上とは別に値引の集計が行えます。	○	×
回収消込、支払消込 回収(支払)単位の消込みにて入金、支払処理となります。	○	×
売上仕入同時入力、受注発注同時入力 売上/受注入力を行うと自動的に仕入/発注データを作成できます。	○	×

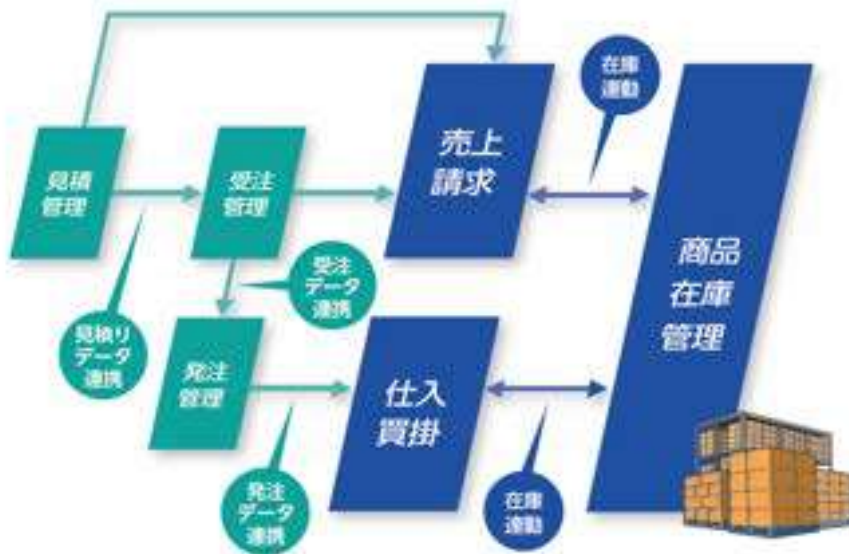
※上記の【更新処理】について説明します。

処理	SmartAssist	DeskAssist
<請求処理(月末)>	締日集計 → 請求書	締日集計 → 請求書 → 締日更新
<自社月末処理>	一覧表	月次集計 → 一覧表 → 月次更新
<請求処理の訂正 及び自社月末処理の訂正>	伝票訂正 → 請求書	締日更新取消 } 伝票訂正 → 締日集計 → 請求書 → 締日更新 月次更新取消 } 伝票訂正 → 月次集計 → 一覧表 → 月次更新
	伝票訂正 → 一覧表	

「SmartAssist 販売管理」では、XXXX の処理が不要となります。

SmartAssist 販売管理システムは、基本システム【売上請求管理】【仕入買掛管理】【商品管理】とサブシステムの【受注管理】【発注管理】【見積管理】で構成されています。

お客様の業務に合わせてシステムを選ぶことができます。



- 売上請求管理・・・売上業務・請求業務・入金業務を基本に行うシステムです。(在庫から出庫計上)
- 仕入買掛管理・・・仕入業務・支払業務を基本に行うシステムです。(在庫に入庫計上)
- 商品在庫管理・・・商品在庫業務を基本に行うシステムです。
- 受注管理・・・受注業務を行うサブシステムです。(売上業務にデータの引継ぎ)
- 発注管理・・・発注業務を行うサブシステムです。(受注・仕入業務にデータの引継ぎ)
- 見積管理・・・見積業務を行うサブシステムです。(受注・売上業務にデータの引継ぎ)

このようなお客様に最適です。

本店にて、各営業所の売上管理、及び全営業所に対する一括請求を行いたい。
また、複数倉庫の在庫管理行いたいお客様

初めてシステムを導入する製造業者・卸売業者様で、手書き伝票が多く作業効率化を望んでいるお客様。

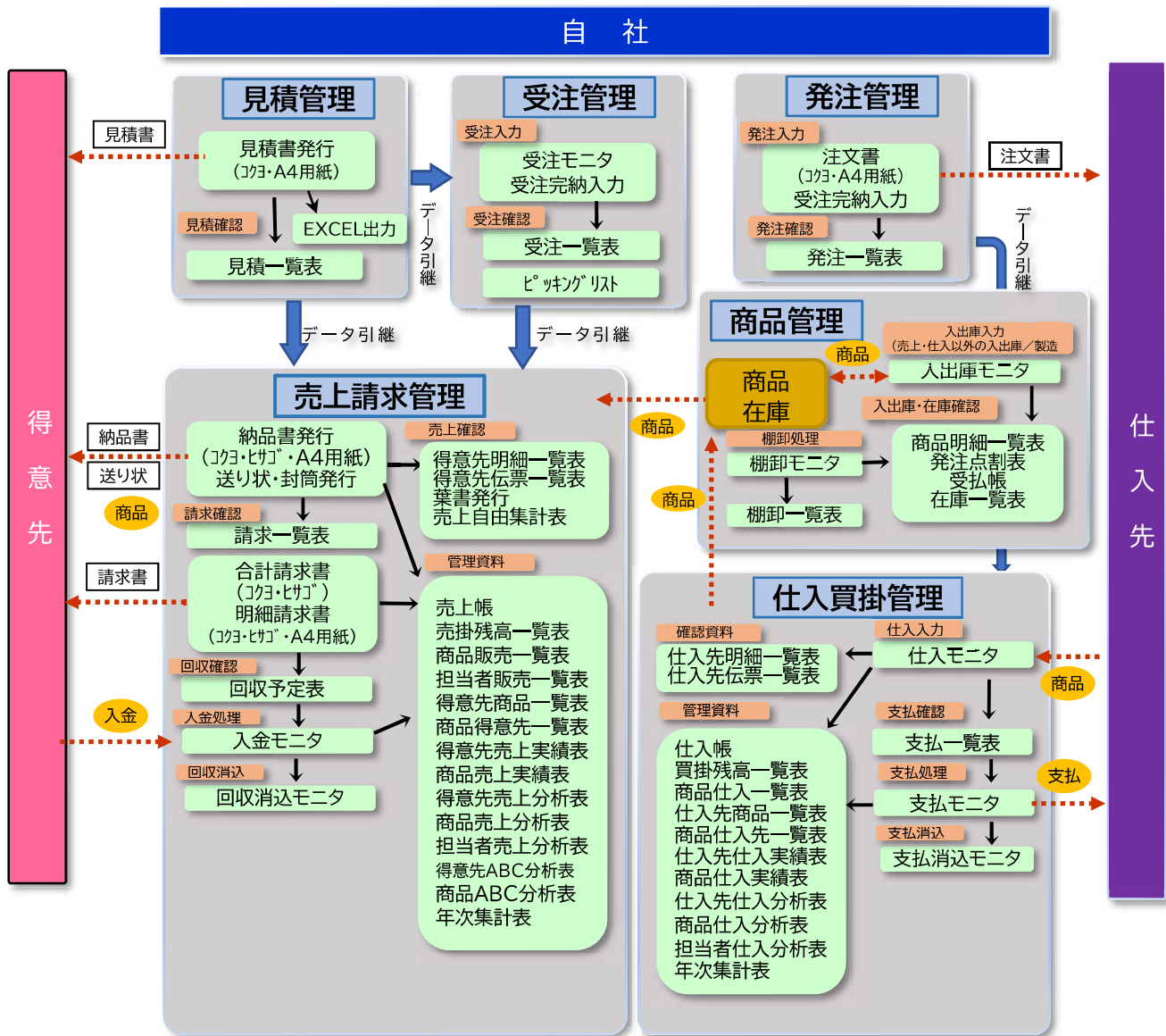
現在使用しているシステムのメーカーが倒産した等でサポートしてくれない、または対応が不親切で、非常にお困りのお客様。

「自社の業務に合わせてカスタマイズしたいが予算が合わない。」お客様

EXCELでの業務などで属人化しており、引継ぎや共有に問題が発生しているお客様。

4. 概念図

事務コンの SmartAssist 販売管理システムは、【売上請求管理】【仕入買掛管理】【商品管理】とサブシステムの【受注管理】【発注管理】【見積管理】の全体概念図です。



9. 注意事項

- ・1台につき、1ライセンス必要となりますので、必ずご利用される台数分ご購入ください。不正コピーは著作権法に抵触します
- ・アンチウイルスソフトは必ず推奨品を使用してください。
推奨しているアンチウイルスソフト「ESET NOD32アンチウイルス」以外のソフトを使用すると正常に動作しない可能性があります。
客先使用のPC(STEPLAN インストール)についても、推奨以外のアンチウイルスソフトを使用する際は推奨品への切り替えをお願いします。
また、サーバーマシン(Windows Server2016/2019)についても、推奨品「ESET File Security for Microsoft Windows Server」を使用してください。
- ・客先所有のサーバーマシンの使用を禁止してください。
客先所有サーバーをそのまま利用する事は基本的に使用禁止とします。
理由)①他データベースとの混在、同居による検証が不可能
②インストール、動作環境設定等、引上げられない為、客先での動作確認は無理がある
③障害発生時の調査、切り分けが困難(保守面、サポート面で責任がとれない)
以上の理由によりサーバーマシンは、必ず推奨機種を購入して下さい。
- ・客先構築のネットワークを利用する場合
ネットワーク系の障害は基本的にお客様責任(手配)にて対応して頂くよう、お客様に承諾を得てください。
また、ネットワーク系起因によるシステム上の障害、問合せについても同様です。
- ・PC(STEPLAN インストール)、レーザープリンター等客先マシンを使用する際の注意事項
ハード障害発生時の対応(手配)はお客様責任にて対応して頂くよう、お客様に承諾を得てください。
- ・支社転売品扱い及びTTSS保守対象外機器の取り扱い
責任範囲の切り分け(TTSSとお客様)を明確化してください。